

4月のかがほ

- 3日 《サークル》カラオケ喫茶
 4日 《施設見学》
 佐山地区民生委員児童委員協議会の皆さま
 《移動美容室》カンテック
 6日 《イベント》花まつり
 教證寺・仏教婦人会の皆さまと
 10日 《サークル》銀幕同好会（映画）
 《定例ボランティア》うたリハの会
 『生田音楽教室』生田尚子先生
 13日 《出張講座》「高齢者の食事と栄養」
 うぐいすの会 佐山地域交流センター
 11:00～ 講師：管理栄養士 繩田公子
 17日 《サークル》でかけよう会
 19日 《定例ボランティア》茶道の会
 23日 《サークル》賀宝流生け花教室
 《イベント》おさんぽカフェ
 29日 《おでかけ》清光園祭

予定は変更することがあります



春。賀宝の里白松苑、次のステージへ

就任あいさつ

苑長 能野信一



発行／印刷
 社会福祉法人 正清会
 賀宝の里白松苑
 山口市佐山158
 TEL 083-988-2555

この春より賀宝の里白松苑の苑長として配属になりました能野と申します。平成26年12月から阿知須の特別養護老人ホーム白松苑でお世話をなつておりましたが、このたび賀宝の里白松苑の方に異動となつた次第です。今まででは法人全体の事業を見据える業務もありましたが、今後は賀宝の里に専念していくこととなりました。賀宝の里は、前任の松本苑長が十余年にわたり、ここまで築き上げてこられたわけですが、その功績には頭が下がる思いです。その賀宝の里白松苑を今後引き継いでいくのは、大変身の引き継ぎまる思いがしているところであります。特にユニットケア実地研修施設を維持していく

のは、正直、力不足のようにも思いますが、身の丈にあつたことを一生懸命に取組んでいくしかないと考えています。常々思つていいのは、施設にスーパースターは必要ないということです。長い目で見れば、職員はいつか辞めていきますが、施設はずつと続いていきます。必要なのは、いかに組織的な体制ができていくかということです。いから良い人材が何人もいても、組織がしつかりとしていなければ運営は成り立ちません。とはいっても、職員の意見を積極的に取り入れ、地域の皆様に職場にし、職員の意見を積極的に取り入れ、地域の皆様に教えを請うことや、お力添えをいただきながら、一緒に頑張つていけたらと考えております。入居者・利用者をいたしまして、ご家族、地域の方々に喜ばれる施設運営をして参りますので、是非ともご指導のほど、よろしくお願ひいたします。

平成30年度 社会福祉法人 正清会 事業計画 (賀宝の里白松苑 該当部分を抜粋)

基本方針 施設理念「施設から住まいへ、生活から暮らしへ、他人ごとから自分ごとへ」を追求し、ユニットケアを応用した個別的なケアで入居者ニーズに応える。

- 1 ユニットケア研修実地研修施設としての職員の能力開発及び施設の機能向上を図る
 - ユニットリーダー研修実地研修施設更新調査の受審
 - ユニットリーダー研修生の受入れ
 - 身体拘束ゼロ推進員養成研修の受入れ
- 2 接遇・接客マナーの向上を図る
- 3 介護サービスの質の向上を目指す
 - 排泄ケアの充実(オムツ外し)、24Hシート・記録の充実、入浴ケアの改善
- 4 感染症対策を強化する
 - 感染予防マニュアルの見直し及び研修の実施
 - 褥瘡予防(リスクの把握、予防計画の充実)
- 5 地域の福祉ニーズを探り、地域貢献活動の取り組みを進める
- 6 効率的な施設維持管理を図る
 - LED照明への切り替え、建物・設備維持計画の作成

なのは、「人」であり、「チム力」でもあるわけですから、まさに「組織は人なり」です。そのためには、風通しのいい施設運営をして参りますので、是非ともご指導のほど、よろしくお願ひいたします。

春、お花見の季節です。かがほの里の周りは桜の木がいっぱい、知る人ぞ知る、桜の「名所」。ぜひお花見にいらっしゃってくださいね。

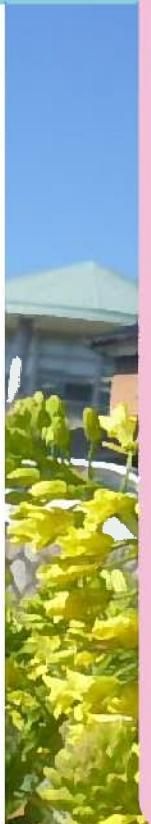
役割がある暮らし



るりユニットのKさん、退院してから、少しづつ元気になってってこられました。（嬉）以前のように毎日のカーテンの開け閉めをしてくださってます。誰に言われたわけでもなく、職員はとても恐縮しているのですが「これが私の仕事だから」とKさん。Kさん、いつもありがとうございます！



ボランティアで毎月茶道の会を開催してくださいました、みどり会の本永敦子先生。この度、賀宝の里での活動を卒業されました。本当にありがとうございました。10年間の本當にありがとうございました。これからもお元気で！



〒754-0894 山口県山口市佐山 158 番地
Tel 083 - 988 - 2555
Fax 083 - 988 - 2555

【尊厳・敬愛・和】
社会福祉法人 正清会
賀宝の里 白松苑

生活から暮らしへ
ずっと普通に「暮らす」
○特別養護老人ホーム
ぼたん るり やまぶき
(全室個室・ユニット型)

(土曜日 & 祝日も営業・介護予防・総合事業対応)

施設から住まいへ
いつ来ても、私の「住まい」
○ショートステイ
もえぎ
(全室個室・介護予防対応)

他人ごとから自分ごとへ
「自分のこと」のように親身な対応
○デイサービス

春の人事異動が行われ、新生活相談員 奥林秀明が着任いたしました。相談の窓口、調整役としてがんばりますので、よろしくお願ひいたします！